

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創立:1963年 3月 22日

会長 藤嶋 剛史

例会場:パレスホテル大宮

幹事 横溝 一樹 第2783例会 2023/07/03

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

発行日 2023/07/10

会長挨拶

会長 藤嶋 剛史

本日はさいたま市長清水 勇人様代理、特別秘書吉田 太様をはじめ、大宮ロータリークラブ星野会長・辻本 幹事、大宮北ロータリークラブ金会長・岡田幹事、浦和中ロータリークラブ幹事であり地区社会奉仕部門委員長の横田様と、大勢の皆様にご参加いただき誠にありがとうございます。また、初例会にあたり4名もの新入会の皆さまにお越しいただきましたこと、本当にうれしく思います。



さて、本年度のクラブスローガンは「把手共行」といたしました。これは共に手を取り合って進んでいこうという意味で、サブテーマは「分かち合おう、共にロータリーの感動を」としています。ロータリーの「感動」というのは、いわゆるロータリー・モメントのことで、記憶に残るロータリーの感動の瞬間のことを指しています。今年には皆さんにぜひロータリー・モメントを体験していただけるような、そんな様々な新しい事業にチャレンジしていきたいと思っています。

その中で、今年は児童および青少年をテーマとして事業や卓話を行っていききたいと思います。日本のロータリーの父と呼ばれる米山梅吉氏は、現在の青山学院の初等部である緑岡小学校、それに併設する緑岡幼稚園を、私財を投げ打って経営し児童教育に心血を注いだことでも知られていますが、それは、日本の将来を担う優秀な人材を育てたい、そして、真の教育は根底から始めるのが大切である、つまり、小さいころからの教育が大事である、という考えを持っていただからだと言われます。

子どもというのはこの世界の未来そのものであり、子どもたちが真っすぐ育てば、世の中は正しい方向に向かうのだと思います。そんな、青少年を支援する活動を中心に行っていきたいと思っています。

具体的には、国際奉仕では5歳未満の子どもが苦しむポリオの根絶に向けた事業。

それを、米山学友会、米山奨学生の青年たちと協働し、彼らの今後の母国と日本の架け橋としての成長にもつなげていきたいと思います。

社会奉仕では、児童養護施設の奨学金制度を設立し、厳しい環境の中でも勉学の志高い子どもたちの将来の希望につながる支援を行いたいと思います。また、子ども達が共同ではなく、自分だけの自転車を持てる支援を行いたいと考えています。

青少年では埼玉栄中学校にインターアクトクラブをつくることを目指します。少しでも早い時期から奉仕の精神を身につけてもらい、高校での活動を経て、やがて卒業後は奉仕経験豊富なローターアクトとなってもらい、そんな道筋を作りたいと思います。また親睦にも力をいれ、奉仕と親睦、両輪の充実を持ってクラブを活性化委したいと思っています。

当クラブは、地区・埼玉県でも最大のメンバー数を擁するクラブです。我々が手を取り合ってつなぐ輪は広く、大きな力を持っています。しかしそれも、メンバーの多くの参加があつてのことです。ぜひ皆様には積極的に参加していただき、今まで以上に活力あふれるクラブを作っていけるよう、ご協力をお願いいたします。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

清水 恒信 会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■市長特別秘書 吉田 太様

(名誉会員) さいたま市長 清水 勇人様 代理)

■大宮ロータリークラブ 会長 星野 晃一郎様

■大宮ロータリークラブ 幹事 辻本 恵太様

■大宮北ロータリークラブ 会長 金 福漢様

■大宮北ロータリークラブ 幹事 岡田 和男様

■浦和中ロータリークラブ 幹事 横田 松博様

入会者ノ

・埼玉りそな銀行 大宮西支店支店長 二羽 正一郎様

・むさし証券株式会社営業本部副本部長執行役員

高橋 洋様

・大宮ソニックス株式会社常務取締役 廣渡 健司様

・明治安田生命保険相互会社 大宮支社

宮原営業所 上席支部マネージャー 小林 訓子様

(ご紹介:会長エレクト 押野 一郎)



把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

